

令和8年8月5日

学生・教員 各位

教務部長

【2026.08.05 17時現在】台風13号の接近に伴い期末試験が中止になった場合の取扱いについて

台風13号が期末試験期間中に沖縄本島地方に接近する見込みです。

本学では学生及び教職員の安全を最優先するとともに、学内施設の安全確認を行うことから、暴風により期末試験が中止になった場合の取扱いについて、下記のとおりとします。

なお、今回の台風は非常に強い勢力と予想されるため、事前の台風対策及び気象予報の確認を各自で徹底し、安全確保に努めてください。

記

8月6日（木）について

- ・現在の気象予報を勘案し、通常通り1限目から期末試験を実施します。
- ・「暴風時の講義等の取り扱いに関する申合せ」によらず、気象警報を注視し、随時対応について周知いたします。
- ・ただし、暴風警報が発令された場合は、直ちに試験を中止します。
- ・中止となった場合の振替日は、8月13日（木）とします。

8月7日（金）について

- ・暴風警報発令中の可能性が高いことから、期末試験は終日中止とし、構内への入構も禁止とします。
- ・8月7日（金）の期末試験の振替日は、8月14日（金）とします。

8月8日（土）～9日（日）について

- ・暴風警報発令中の恐れがあることから、終日構内への入構を禁止とします。

追試験について

追試験については、8月6日（木）9時の台風対策会議にて最終決定する予定ですが、以下の取扱いを想定しています。

- ・8月6日（木）午後から7日（金）が中止になった場合：
 - 8月3日（月）～5日（水）の追試分は、8月13日（木）の午前中で実施します。
 - 8月6日（木）午後～7日（金）の追試分は、8月17日（月）に実施します。
- ・8月6日（木）から7日（金）の両日が終日中止になった場合：
 - 8月3日（月）～5日（水）8月17日（水）に実施します。

以上

参考：「暴風時の講義等の取り扱いに関する申合せ」

（暴風警報発令の場合の授業の取扱い）

第2条 暴風による事故の発生を防止するため、暴風雨時の場合の授業の取扱いは次のとおりとする。

- （1） 午前7時現在、沖縄本島の一部に暴風警報（以下「警報」という。）が発令されている場合（ただし、沖縄本島の周辺離島及び海上に発令された警報は除く。）は、午前中の授業は休講とする。ただし、午前10時までに警報が解除された場合は、3時限目から授業を行う。
- （2） 午前10時までに警報が解除されない場合は、当該日の全ての授業を休講とし、構内への入構を禁ずる。
- （3） 授業中に警報が発令された場合は、直ちに授業を中止する。
- （4） 警報発令時は、学生の身の安全を最優先し、授業の実施方法（対面・遠隔）にかかわらず、全ての授業を休講とする。
- （5） 警報発令によって休講となった授業の補講は、学年暦に定められた一斉補講日又は学長が指定する日時に実施する。
- （6） 警報発令によって中止となった定期試験は、原則として翌週の当該曜日及び時限に行う。
- （7） その他、この取扱い以外に緊急事態が生じた場合は、学長は速やかに適切な措置を講じるものとする。